

# CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称) 綱中央倉庫 京都PDセンター	階数	地上3F
建設地	京都府久世郡久御山町大字森小字	構造	RC造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	10人
地域区分		年間使用時間	2,400時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	
竣工年	2018年5月 0.0	評価の実施日	2017年4月11日
敷地面積	18,210㎡	作成者	数野剛裕
建築面積	2,829㎡	確認日	2017年4月14日
延床面積	7,053㎡	確認者	林 伸昭



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7

### 2-2 ライフサイクルCO2(温暖化影響チャート)

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

#### Q 環境品質

##### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

##### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

##### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.7

#### LR 環境負荷低減性

##### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.3

##### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.6

##### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.7

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
特になし	特になし	
<b>Q1 室内環境</b> 照明制御において、倉庫内の点灯区分を配慮した	<b>Q2 サービス性能</b> 汎用性を持たした高さ・荷重の設定 変化に対応した荷物のレイアウトが出来る空間	<b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 敷地に空地を広くとり、周囲に圧迫感の無い、建物配置 計画とした
<b>LR1 エネルギー</b> 効率の高いLED照明を採用した	<b>LR2 資源・マテリアル</b> /フロン発泡ガス(炭化水素)を採用した オゾン層破壊係数(ODP)=0 地球温暖化係数(GWP)=3の断熱材を使用	<b>LR3 敷地外環境</b> 燃焼器具の設置なし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される